

看護大学編入 合格おめでとう！

●2014年

筑波大学・浜松医科大学・金沢大学・信州大学・山梨大学・秋田大学・名古屋大学・新潟大学・千葉大学・神奈川県立保健福祉大学・埼玉県立大学・東海大学・日本赤十字社看護大学・千葉県立保健医療大学

筑波大学 医学群看護学類 G・Aさん

私は、臨床経験を積む中で、いずれは大学院に行って専門看護師になりたいと思うようになり、そのための基盤を作るためには大学に行くしかない！と思い、大学編入を決めました。

一人で受験に立ち向かう勇気はなかったので予備校に通うことを決心しましたが、なかなか条件が合わず…そんな時、HPでSANを見つけ早速電話をしました。不安になっている私に、佐藤先生は「絶対受かるから大丈夫！」と言ってくださり、電話口で心強くて涙が出そうになったのを今でも覚えています。看護学は得意な方だったので初めは受講していませんでしたが、やっぱり不安になり途中から受講しました。もっと早く受けていれば良かったと後悔しています。佐藤先生の講義はとても分かりやすく、そして再確認にもなりまた、改めてそうだったのか！ということも多かったです。過去問演習で言っていた内容が試験で出たときは驚きを隠せませんでした。

英語は、本当に苦手です。今まで何度受験しても苦手なままでした。大学受験の英語なんてもってのほか無理でした。仕事しながらの宿題はやっぱり大変でしたが… 段々分かるようになっていくのを感じ自信がついていきました。

SANは少人数なので、仲間もでき励まし合いながら受験に立ち向かえました。受験で知っている人がいるのも心強かったです。また、佐藤先生に願書の相談や面接指導もしてもらい、安心して受験に挑めました。

途中で不安で押し潰されそうになっても、佐藤先生をはじめ英語や小論文の先生や皆の励ましで合格することができました。本当にありがとうございました。

浜松医科大学 医学部看護学科

信州大学医学部保健学科 M・Aさん

私は看護師6年目になります。保健師の免許取得と大学に行きたい！という思いで編入学を決意しました。勤務を続けながら毎週1時間かけてSANに通いました。初めは辛いこともありましたが、いつでも前向きな佐藤先生と、私と同じ編入学を目指すメンバーに支えられ、頑張ることができました！最後に英語の授業で先生が教えてくれた言葉を紹介します。

If you don't believe in you, nobody will believe in you.

～あなたがあなた自身を信じないなら、誰もあなたを信じないでしょう～

自分を信じて、これからも前向きに頑張っていこうと思います！SANを選んで本当に良かったです！

浜松医科大学 医学部看護学科 I・Hさん

私は、看護学校で勉強しているうちにもっともっと勉強して保健師になりたいという気持ちが強くなり、大学編入を目指すようになりました。しかし、そう思っても学校の忙しさから、なかなか編入試験のた

めの勉強に手がつかない状態でした。そんな時、学校の先生に相談すると、こちらの予備校を勧められました。佐藤先生は学校でも授業に来てくださり、とてもわかりやすかったことを覚えていたので、すぐに入ることを決めました。佐藤先生の、「100%の合格率」という言葉にも惹かれました。入ってみて、授業は思った通りわかりやすく、根拠が理解できるので忘れにくいと思いました。英語や小論文も、先生は優しく丁寧に教えていただきました。また、受ける大学に合わせた面接の練習など、一人で勉強していたら絶対できなかったことも、この予備校に入れば完璧に教えていただけます。

学校の実習と同時に編入試験のために予備校に通うのは大変で、何度か休んでしまったりもしたのですが、佐藤先生の励ましにより、辞めることなく続けられ、大学にも合格することができました。本当にありがとうございました。

山梨大学 医学部看護学科

秋田大学 医学部看護学科

筑波大学医学群看護学類 M・Yさん

これから受験を考えている皆さん、絶対に諦めないで下さい!!SANで勉強すれば、きっと合格できますから。SANでは、看護学の佐藤先生をはじめとする先生方が親身になって指導して下さいます。少人数制なので、先生や生徒同士の距離が近く質問も気軽にできます。また、ベテランの先生方なので信じて勉強すれば、必ず結果がでます。

充実した授業内容はもちろんの事、受験勉強中に私が一番救われたのは、先生方からの励ましでした。働きながらの勉強は、本当に大変だったし、合格できるか自信もなく何度も何度も諦めそうになりました。そんな時、いつも先生方が励まし背中を押し下さいました。英語の授業では、勉強だけでなく今後の人生の助けとなるような素敵な言葉を教わりました。試験前日に不安になり佐藤先生に電話してしまったこともありました。その際には、私の性格を見抜き、的確なアドバイスで背中を押し下さいました。本当に有り難かったです。

また、予備校には同じ境遇の夢を持つ仲間がいます。その存在も大きく、とても励みになります。試験前の激励メールも、合格を祝福しあうメールも、一緒に頑張ってきた仲間だからこそ力になり、嬉しいものでした。きっと、SANに来ていなければ合格出来ていなかったと思います。本当に素敵な出会いに感謝しています。

金沢大学医薬保健学域保健学類看護学専攻

信州大学医学部保健学科 I・Tさん

予防医学に興味を持ち、改めて勉強して保健師の資格を習得したいと考え大学編入を決めました。大学編入と言っても、臨床に出てはや14年も経ち勉強の仕方すら忘れてしまっていたので、予備校を探すなかでSANと出会いました。大学編入は川口校のみであったため通学が2時間以上かかることから、初めは躊躇しましたが、佐藤先生とやり取りをしている中で、頑張れると確信し受講を決めました。仕事をしながらの受験勉強は本当に大変でしたが、充実した毎日感じます。講義だけでなく、面接や志望動機の相談など細やかなケアもして頂き心強かったです。

佐藤先生の看護の講義は、ただ覚えた専門学校の授業と根拠を教えてください分りやすく理解することができました。

何度か英会話スクールに通い挫折した私にとって英語は苦手意識の塊でしたが、基礎の文法から丁寧に教えて下さり、日々の宿題と向き合うことで、長文が理解出来るまでになりました。文章を書くことも苦手だったので小論文では文章の構成を教えてください、書く訓練にもなり自分の意見を述べる練習にもなりました。先生たちと同じ目標を持った仲間を支えられて、受験勉強を乗り越え合格できました！

本当にありがとうございました。

名古屋大学 医学部保健学科看護学専攻

筑波大学医学群看護学類

T・Tさん

私はもともと国際医療に携わりたく、医療従事者を目指していました。ホームステイや、アメリカの大学への留学などのさまざまな国際交流の経験から、日本で医療に積極的に携わるには医師になる必要があるとの思いがありました。しかし終末期患者に出会い、看護の魅力に気づかされました。医師には治療できない患者がいますが、看護師に看護できない患者はいないということを実感しました。看護師の患者にできることの可能性の大きさに魅力を覚え、看護専門学校に進学しましたが、正直物足りなさを感じていました。演習や実習を重ねていくにつれて、もっと学んでから臨床で働きたいと思うようになりました。また、学校のハワイ研修でアメリカの陸軍病院を見学し、過去に抱いた国際医療に関わりたという夢を思い出しました。保健師の免許を取得し、将来、国際機関で活躍したいと思いました。

もともと英語は得意で、看護学も国試の勉強をしていれば十分だと思い、予備校に行く気はありませんでした。学校の先生に進学することを伝えると、その年、受験を経験していた先輩を紹介してくれました。その先輩は SAN に通い合格を手にしていました。一人で計画立てて勉強できるか不安を感じ、先輩から SAN の良さをたくさん聞き、私も通おうと決意しました。

看護学は佐藤先生のオリジナルテキストを使いながら、解剖生理から病態まできちんと復習しました。その上で、看護をそれらと関連づけることにより、知識が確実なものとなりました。單元ごとに行うテストも学習リズムをつけるのに役立ちました。またシンキングノートを用いて、その分野の問題を解くことで不足している知識が明らかになりました。

英語の授業では、文法からきちんと復習することができ、今まで会話に重点を置いていた私にとって、基礎英語の再確認になりました。長文読解が始まると、設問に合った回答方法を教えていただきました。何を問われているのか、どう答えればいいのかという回答テクニックを身につけることができたと思います。小論文では毎回添削をしていただき、自分の癖を知り、文章をまとめ、構成していく方法を教えていただきました。過去問を中心に、構想メモを書き、論じる練習をしました。

実習と受験勉強の両立はとても難しく、今思えば辛い日々でした。しかし、そのとき辛く思わなかったのは先生方の励ましやサポートがあったからだと思います。「ダメならまた来年」そんなことを言っていた私に喝をいれてくださった佐藤先生の存在は大きかったです。学校で「Tさんは大丈夫だと僕は思う！」とってくれた英語の先生、私に自信をつけてくれました。

受験した大学数も少ない中で合格できたのは SAN の先生方のおかげだと思います。アットホームな雰囲気の中で、個人個人をきちんとみてくださいます。SAN の先生方と一緒に頑張ってきて、よかったなあと思います。本当にありがとうございました。

新潟大学 医学部保健学科看護学専攻

秋田大学 医学部保健学科看護学専攻

A・Yさん

私は高校時代に大学受験に失敗し悔しい思いをしました。いつか大学に行きたいと思いつつも実習や課題をこなしていくことに必死で、大学に行く夢を諦めかけていた時がありました。そんな時、学校の先生がこちらの予備校を紹介して下さいました。

私が予備校に通い始めたのは夏休みに入った8月からで過去問演習からはじめました。1月から講座が始まっているのに明らかに遅いスタートでした。

佐藤先生は途中参加の私を見捨てることなく面接練習なども行って下さいました。英語の先生も熱心に教えて下さいました。

佐藤先生の講義は根拠も学べるので、理解して覚えることができました。不思議なことに理解して覚えると忘れないんですね！ 入試問題は、根拠を問われる問題が多かったので、先生の講義を活かすこと

ができました！

英語は全文和訳だけでなく大学に合わせた問題の解き方や傾向も知ることができる講義でした。

このように合格体験記を書くことができるのも佐藤先生、英語の先生のおかげです！本当にありがとうございました！

千葉大学 看護学部看護学科

神奈川県立保健福祉大学 看護学科

埼玉県立大学 保健福祉医療学部看護学専攻 W・Tさん

まさかこんな私が、国公立大学に合格できるとは信じられません！

私はこの夏、予備校をS A Nに変えました。

あのまま、SAN に来なかったら大学に合格できなかったと思います。あの時の判断は間違っていなかったと。SAN で実際に授業を受け、授業で使っている教科書は情報量や最新の情報が沢山載っており、残り1か月にして覚えなくてはいけないことが沢山あるという事を知り不安を感じました。

そして、授業のレベルの高さに劣等感を感じ、最初からこの予備校で授業を受けておけばと後悔しました。S A N に来ていなければ、こんなに努力できなかつたろうし、合格も出来なかったと思います。

どんな状況でもやる気と環境を整えば、出来ないことはないのだと、ここで教えてもらいました。

先生はただ授業を教えるだけでなく、大学の試験情報や問題などもよく熟知しており、授業の合間などに教えてくれました。

面接練習や願書なども見てくれて、本当に助かりました。

また、大学により問題形式や傾向も異なるので一人で過去問を解くのは限界があったのですが、SAN では過去問を授業中に取り扱ってくれ、解説もとても詳しく、本当に助かりました。

ここまで多くの過去問を取り扱い、詳しく解説してくれる予備校はなかなかないと思います。

またS A N には資料や過去問がたくさんあるので、調べやすく勉強しやすい環境にありました。

値段もリーズナブルで（笑）、生徒の負担を減らすために授業日も週に1日と、生徒に思いやりのある授業形態になっています。予備校はどこも一緒ではない、教える人でこんな自分でも難関の大学に合格できるということを知りました。本当にありがとうございました！

東海大学 健康科学部 看護学科 U・Jさん

大学編入を考えて、予備校を探していました。佐藤先生と初めてお会いし、授業内容を簡潔明瞭に説明して下さった事が、S A N を選ぶ決め手となりました。

常勤の夜勤専従(準夜・深夜合わせて月20回ほど)で働きながら、週1回S A N に通いました。片道2時間以上かかり、体力的にはきつかったですが、S A N で同じ志を持つみんなと勉強した事はとても有意義で楽しい時間でした。むしろ、臨床現場で働くより楽しかったのが本音です。

護学、英語、小論文、どれも少人数だからこそ、目の行き届いた授業でわかりやすかったです。SAN は、大学編入を目指しているみなさんにお勧めです。

いくら臨床経験を積んでも、常に謙虚で前向きな気持ちを忘れずに学ぶ姿勢を持ち続けて、これからの大学生活を送りたいと思っています。

埼玉県立大学保健医療福祉学部

東海大学健康科学部 看護学科

日本赤十字社看護大学 看護学科

千葉県立保健医療大学 看護学科 T・Hさん

私が受験で大切にされたことは受験する学校側がどんな人材を必要としているかを知ることでした。

私は受験勉強をされていて、これで大丈夫なのかな？もしダメだったらどうしよう…と漠然とした不安に何度も襲われました。不安で胸が張り裂けそうで、目の前の勉強もなかなかはかどらないこともありました。そんな時、志望する学校に足を運び、教員の方々や生徒の皆さんと話すことで、ここに行きたい！と、より自分の意思を強くもつことができたり、学校側が求める生徒像というのが、学校によって違うことを知ることができたり、また教員の方々に「あなたなら大丈夫！」「入学を待ってるよ」などの言葉をいただくことで、自信を得ることもできました。また私は、自分の心が挫けそうになった時に予備校へ通ったことで、同じ目標を持つ仲間と出会へ、そして佐藤先生という存在に出会えたことで、私を合格という道へ導いて下さいました！感謝の気持ちでいっぱいです！！

努力はきっと実ります！ 皆さんも夢や目標に向かってがんばって下さい

●2013年

名古屋大学・弘前大学・千葉大学・昭和大学・福井大学・埼玉県立大学・神奈川県立保健福祉大学・東海大学

名古屋大学医学部 保健学科看護学専攻

弘前大学医学部 保健学科看護学専攻 S・Yさん

私は専門学校に通う前は、工学部の大学を卒業後、プロデューサー職に就いておりました。また一から出直して勉強したいと思い専門学校へと進学しました。

私が大学編入を志したのは、在学中の専門学校でのハワイ研修がきっかけで、諸外国の看護に触れ、もっと勉強する必要性を感じました。そんな時に、自校の解剖生理の講義で、佐藤先生と出会い、私に大きな目標を与えて下さいました。多分、佐藤先生と出会わなかったら、ただの勉強のできる看護学生で終わり、臨床に出て「出る杭を打たれる」ことになっていたと思います（笑）

実習を行いながらの受験勉強は、本当に大変な日々でした。実習終了後、すぐに記録を書き上げ、休みなく受験勉強を行う毎日でした。平日の楽しみは食事とお風呂の時間で、夜も脳をなるべくベストな状態に保つため、23時には寝るように心がけ、休日は1日中、予備校と実習記録と勉強だけの7ヶ月間でした。特に、英語は絶望的でした（笑）。そんな中、英語の調先生は基礎から教えて下さり、毎回出る宿題は本当に大変でしたが、いつの間にか、英語が解ける様になっていく自分に驚かされました。多分、英語の講義を受けていなかったら0点は確定だったと思います（笑）

小論文の渡辺先生は、書き方のポイントや、文章のまとめ方、構成メモなど文章を書くテクニックを講義して下さいました。本当に大変な日々でしたが、今思うと自分の人生の中で、最も努力した時間であり、充実していたと感じています。

佐藤先生は、編入合格率100%の実力者です。ですが、試験日に近づくにつれて、不安は大きくなっていきました。「本当に自分は合格できるのだろうか？」と不安になる度に、先生に相談していました。先生からの「私を信じなさい」という言葉が、私に自信と安心、そして志望校の決定となりました。

しかし、現実には甘くなく、合格間違いなしと言われた大学を落ち、あの時の気持ちはこの世の終わりのように感じました（笑）けれど、その二日後に受験した大学の掲示板に自分の受験番号を見つけたときの喜びは、今まで生きていた中で最高の達成感と喜びがありました。そのときの気持ちはまるで、メダルをとったオリンピック選手のようなものでした。

佐藤先生に出会えたこと、SANで仲間とともに過ごした時間は私にとって人生の宝物です。合格できたのは、佐藤先生をはじめ諸先生のおかげです。本当に感謝しております。ありがとうございました。

福井大学医学部看護学科

埼玉県立大学保健医療福祉学部 看護学科

昭和大学保健医療学部 看護学科

S・Mさん

大学編入を学生時代の恩師に相談したところ、SANを紹介していただきました。

とても丁寧で熱心で恩師の話通りの先生で、学生時代は詰め込むように学んだ看護学も楽しく学ぶことが出来ました！！

一緒に受けている生徒のみんなもすごくフレンドリーな感じで、受験も一緒に受けに行ったりと、とても心強かったです。

仕事をしながらの勉強は、時間の使い道を考えるのが初めは難しかったし、仕事が休みの日曜日を勉強に使うのは色々と我慢が必要でした。でも楽しい仲間と一緒に勉強ができて先生も熱心なので頑張ろうという気持ちに自然となれました！

英語や小論は苦手分野でしたが、生徒一人一人の進度や学力にあった指導や説明をしてくださり、試験では自分なりに問いたり書くことができました。

受験はもう少し勉強していればと後悔する大学もあり、合格発表まではあまり自信もなく不安でいっぱいでしたが、合格通知がきてやっと一安心し、頑張ってきて本当に良かったと実感しました。受験したそれぞれの大学に魅力があり、受験で学ぶことも多く、どこも受験して良かったなあと思っています。SANは受験や大学の情報も豊富であり、他病棟で仕事をしている人たちから他の科の情報を知れたり、身になることがいっぱいでした。これから大学に入りたいという人たちの期待を裏切らないあたかな雰囲気の前備校なので編入の志がある人は是非是非ッ！

先生からパワーをもらって頑張ってください！！

千葉大学看護学部 看護学科

埼玉県立大学保健医療福祉学部 看護学科

F・Sさん

看護大学編入は、専門学校に入ったときから考えていましたが、「今年は忙しいし、勉強もしてないから来年受けよう」と毎年思っては先延ばしにしていました。しかし、「これじゃいつまでも変わらない」と予備校を探していたところ、SANのHPにたどり着きました。決め手は、少人数だったことと、費用が安かったからです（笑）。

実際に通学し始めて、先生から教えていただいたことは、臨床で働いている中でも、改めて学ぶことも多く、私の糧になりました。

英語や小論も、授業を受けるに連れて、少しずつペンが進むようになり、終わるころには「これだけやったんだ」と自信になりました。

働きながら進学することは、特に受験が近くなるに連れて、一層、身体的にも精神的にもしんどかったのですが、合格通知を見たときは、「先生たちについて行ってよかった。私でもできるんだ」と本当に嬉しかったです！

また、少人数だからこそ、一緒に受験する仲間に、時に支えられ、時にライバルになるんだと思います。受験して本当によかったです。本当にありがとうございました！

東海大学健康科学部 看護学科 S・Mさん

看護学生の頃から大学進学は夢でしたが、行きたい根拠が曖昧すぎたことや実習との両立ができなかったため当時は断念しました。

臨床で働く中で、もっと勉強したいという思いが募り今年の受験を決意しました。仕事と勉強の両立は想像以上にきつく、英語が苦手な私にとって毎週予習をやることと通うことが精一杯でした。受験が近づくにつれ、何をやったらいいのかわからなくなり不安な私達を先生方は常に励まし支援してくださり

本当に心の支えでした。また、なかなか合格通知が届かず投げ出してしまいそうになったときは、一緒に半年間頑張ってきた仲間がやさしい言葉をかけてくれたから最後まで頑張ることができたと思っています。諸先生方はじめ、一緒に受験を乗り越えた仲間たちに心から感謝しています。

大学に進学したい。でも、どうしたらいいのかわからない。と思ったら SAN を訪ねてみて下さい。アットホームな雰囲気佐藤先生がたくさんアドバイスを受験に望む勇気と根性を与えてくれます。同じ夢をもった素敵な仲間と、熱い熱い講師の先生方がいるから一緒に乗り越えられます。

神奈川県立保健福祉大学看護学科

昭和大学保健医療学部看護学科 N・Aさん

私は以前から漠然と大学進学を考えていました。仕事のことや将来のことを考え、やるなら今しかない！と今年1月大学編入することを決め、職場の先輩に SAN を紹介され2月から通い始めました。

私はフルで仕事をしていたため勉強との両立が予想以上に大変で、何度もくじけそうになりました。仕事のあとの英語の勉強ほど泣きそうになるものはありません…笑

しかし、SAN に来ると同じように頑張っている仲間に出会い、自分だけが辛いのではないと実感し、また頑張ろうという気持ちになりました。また、明るく楽しい先生方には一からすべてを教えてもらい、たくさんの知識はもちろん、高い志をもつことの素晴らしさと大切さも学びました。SAN に通っていなかったら絶対に合格していなかったと思います。

辛い受験を乗り越えたこと、素晴らしい先生方や仲間と出会えたことは私にとって一生の思い出です。頑張ったよかったですと心から感じています。

本当にありがとうございました。

●2012年

筑波大学、群馬大学、新潟県立看護大学 長野県看護大学、山梨大学、滋賀県立大学、山形県立保健医療大学、兵庫県立大学、東海大学、秋田大学、千葉大学、山形大学養護教諭特別別科

筑波大学医学群看護学類

群馬大学医学部保健学科看護学専攻 M・Mさん

私は10年以上臨床を続けるなかで、今の自分に限界を感じ、もう一度勉強したい、視野を広げたいと思い大学編入を志しました。

友人の紹介で SAN を知り、アットホームな中で勉強する方が自分にはあっていると思い、SAN に入学しました。

小論文も英語も、学校卒業から殆ど勉強してなかったので、基礎から勉強を始めました。苦手意識がとても強かったのですが、先生方のアドバイスの下、何回も書いたり読解していくうちに、苦手意識が和らいできました。佐藤先生の看護学は基本的な根拠や原理に基づいた説明と、具体的な看護まで幅広く学ぶことができ、今までの自分の学習やアセスメントの不足を新たに実感しました。また、時々佐藤先生と看護師制度についてなど色々な話をするなかで、自分の考えを持つ大切さも学びました

毎週 SAN にくることで、自然に勉強する習慣が身につきました。1人で進学を悩んでいるなら、是非 SAN で楽しい受験生活を送りながらチャレンジして欲しいと思います。

筑波大学医学群 看護学類 W・Kさん

私が大学編入を決意したのは1年程前のことです。

仕事を続けながらの受験は怠惰な私にとって一人では乗り切れないと思い、予備校を探しました。

そんな時に見つけたのがSANです。アットホームな雰囲気にも関わらず、合格実績のあるところに惹かれました。

実際に佐藤先生にお会いしたのは昨年夏。授業が始まるまで時間はありましたが、結局仕事の忙しさから授業が始まるまでほとんど勉強できなかったです。そのため、本格的に勉強を始めたのは授業が始まった今年の1月の下旬からでした。

半年の勉強で合格できるか不安でしたが、内容の濃い授業・確認テストなどで着実に知識を深めることができましたと思います。

私は留学経験があり、英語は好きなのですが今まで基本的なところは後回しにしてきたので授業でしっかり確認することができました。また、実際に長文を読むことで受験に必要な長文読解能力が身についたと思います。半年間、仕事に勉強に奔走してきました。本当に辛くて友人に八つ当たりしたり試験直前授業を欠席したりしましたが、目標に向けて頑張ってきました。

実際の試験では十分に力が発揮できたか不安でしたが、大学のサイトで自分の受験番号を見つけた時の喜びは言葉で言い尽くせないほど嬉しかったです。

合格を手にした今、まだまだ先ですが新しい学生生活に期待がいっぱいです。

先生方、夢を現実のものとするのにご尽力いただきありがとうございました。

新潟県立看護大学 看護学部

長野県看護大学 看護学部 A・Hさん

「以前にも受験に失敗し、看護師も辞めてしまおう！と思いつめつつも、受け持ち患者さんのことが忘れられず、「自分はこれが専門！」といえる看護師になりたい。と再度、編入にチャレンジすることにしました。SANのHPで、何度も受験にチャレンジした方の声を読んで、ここで最後のチャレンジしてみよう。と思い、即日、佐藤先生を訪ね思いをぶちまけました。先生から、「大丈夫。次はきっと合格する！」と心強いお言葉を頂き、即決で入学しました。実際、授業は看護全般を佐藤先生1人が担当なのに、常に根拠を基にした密度の濃い授業で感動しました。

しかし、仕事との両立が思うようにならず、何回か欠席・早退をしてしまい・・・そんな時も、佐藤先生は見捨てずメールや登校時と叱咤激励をして下さり、本番直前に、なんとか自分のペースを取り戻す事ができ本当に感謝です。まさか、自分もここに書ける日が来るなんて・・・今でも信じられません。本当にありがとうございました。」

本当に、佐藤先生のおかげです。こんなに面倒見の良い予備校は他にないです。どうもありがとうございました。

群馬大学医学部 保健学科看護学専攻

山梨大学医学部 看護学科 F・Sさん

私が大学編入を志し、SANに通い始めたのは3月の終わりの頃でした。1月からスタートしている講義に対し、途中からの参加は不安だらけ・・・特に英語の授業は私にとっては厳しいものでした。中学・高校とずっと苦手意識を持って逃げてきた英語は、いまさら好きになれる訳もなく、学校の実習と予備校の両立で精一杯の毎日でした。しかし、今回群馬大学合格の通知を受け、そんな大変だった毎日でも報われたこと、驚きと嬉しさでいっぱいだと思います。

まさか一番行きたかった国立大学に合格するとは、私も家族も正直驚きを隠せません。英語の苦手な私だったので、佐藤先生もびっくりしたかもしれませんね（笑）しかし「SANに来れば必ず合格できるから」本当にその言葉の通りでした。

SANでは解剖生理学から疾患まで根拠を持って幅広く教えてくれます。「覚える」のではなく「理解する」そんな講義です。

受験でも多く出される社会保障制度についても佐藤先生の講義は素晴らしいものです。英語は本当に中学校の基礎から教えてくれます。後半になるとひたすら長文読解を繰り返し、私にとっては本当にこれが力になりました。小論文や面接対策、志望理由書の添削まで受験に必要なすべての事をSANで対応してくれます。何より、少人数の講義なので同じ目標を持つ仲間に出会う事もでき、「一人ではない」という思いが受験を乗り越える力を与えてくれました。

実習や仕事と受験勉強を両立する事は確かにとても大変です。しかし、一人で勉強する事はもっと大変だと思います。大学編入を志す思いがある方は、ぜひ一度SANに足を運んでみて下さい。素敵な先生と仲間、確かな「結果」に出会う事が出来ますよ。

滋賀県立大学人間看護学部 看護学科

山形県立保健医療大学保健医療学部 看護学科 N・Cさん

合格したという知らせが届いた時は、信じられずその知らせを仕事中にも関わらず何度も隠れて(笑)見直してしまいました。私は最初、助産師になりたいと思い助産師学校を受験しましたが、結果は・・・(泣)。そこで佐藤先生に相談をしたところ、これからの時代は保健師であれ、助産師であれ大学を出ていた方が良いとアドバイスを頂き助産師学校への進学から大学編入学へ進路を変えて勉強を始めました。

1番最初に受験した大学は残念な結果となり、どこの大学を受験しても自分は合格できなのではないかという思いにかられ、精神的に落ち込んでしまいました。落ち込んでいる私に佐藤先生が何度も叱咤激励してくださりなんとか受験を諦めず勉強を続けることができました。

看護学ではなぜそうなるのかということ詳しく説明しながら授業が進んでいき、目から鱗の連続で、何度学生時代に先生に出会えたら良かったのにと感じたことか。

毎回の授業や確認テスト、そして試験直前の1ヶ月間の過去問演習と、1回、1回が濃い内容のものばかりでした。

そして昔から苦手な英語は、基礎の文法から始まり、長文の訳し方や問題を解くテクニック等まで丁寧に教えて下さいました。そんな中で多くの長文を読んでいき、徐々に長文が読めるようになっていきました。問題の解説に加え、その問題の話題となっていることについても詳しく説明して下さい、英語の知識と共に看護の知識も一緒に学ぶ事ができました。授業中に試験を受けるうえでの心がまえや励ましの言葉を何度もかけてくださり、その言葉が私の心を奮い立たせてくれました。

途中幾度もつまづきながらも、合格できたのは先生方のおかげです。本当にありがとうございました。

兵庫県立大学看護学部 看護学科

山梨大学医学部 看護学科 K・Cさん

私は臨床看護師として12年目の秋に大学編入を決意しました。勿論遅い決意でした。

私はどうしても今の勤務する病院の環境の良さ、実務経験で何となく上手く働けている自分に、漠然とした不安をもっていました。

臨床5年目位から何となく自分の看護師としての問題点には気づいていましたが、今の恵まれた環境を捨ててまで、編入に意味があるのか、と考えて、行動を起こす勇気がありませんでした。

しかし看護学校の時の同級生が10年目でSANで勉強し編入しました。それに触発され私も行きたいと思いました。

受験を乗り越え、人としても一歩、そして看護師として確かな実力を身につければ、また今のような恵まれた環境にも巡り会える！と妙に勇気が出ました。

一応、大手予備校の見学も行きましたが、画一的な講義風景にがっかりし、少人数で質問もしっかりできるSANを目指すことはすぐに決めました。費用も大手予備校の半分以下でした。

この年齢で、受験を乗り越えたことは私にとって、とても大きな自信になりました。本当にありがとうございました。

東海大学健康科学部 看護学科

秋田大学医学部 看護学科 Y・Yさん

私は高校の時、大学受験を目指したのですが、吉報が届かず、推薦で専門学校に進みました。「あの時、諦めないで大学受験しておけば、よかった。」と後悔しており、大学への憧れをずっと抱き、大学編入を決意しました。

一人での受験勉強は以前と同じように大学への夢を簡単に諦めてしまうと思ったので、3月からSANに通い始めました。周りは臨床で働いている看護師さんたち、私は看護学の基本的なことも理解しておらず、人一倍理解するのに時間もかかり、佐藤先生に何回も教えて頂きました。

佐藤先生の「合格するまでがんばっていこう。ついてきなさい。」との言葉に、「一人ではない」ことを感じとても心強かったです。

9月に入り、受験するたびに不合格の通知が届き、実習しながらの受験に、何度も心が折れそうになりました。実習後に、SANに行っては何度も佐藤先生に叱咤激励して頂き、本当に感謝しています。SANの生徒の中で、私が一番手のかかる生徒だったと思います（笑）。

佐藤先生は生徒のことを見捨てません。実習と両立しながらここまで諦めないで受験できたのは、信頼できる先生がいたからです。そして、精神的に落ち込んでいた時に受験仲間からの支えのおかげです。英語の授業では分からない所も丁寧に教えて頂き、小論文の授業では、小論文を書いては、先生に添削して頂きました。

合格通知が来たとき、夢のようで、笑顔で報告できたことが嬉しいです。家族も大喜びです。大学に合格できたのは、佐藤先生をはじめ、諸先生方のおかげです。SANに心から感謝しています。本当にありがとうございました。

千葉大学看護学部 看護学科 M・Mさん

第一志望の千葉大学の合格通知を見たときは、本当に嬉しいという気持ちと、頑張った良かったという達成感でした。

佐藤先生には、志望理由書を記載する時から、色々アドバイスを頂きました。難しく考えていた志望理由も、自分が今まで行ってきた事を素直に書けばいいと言われ、今までの自分と今後の課題を自分の言葉で表現する事ができました。

看護では過去問題五年分を自己学習しました。疑問に思った事は意見を交わしながら解決したり、授業のない日は先生にメールで質問に対応していただきました。

そして、一番苦手な小論文はとても苦労しました。授業だけでは、納得のいく文章が書けていなかったもので、個人的に小論文を書いて採点していただきました。丁寧なそして少し厳しい指摘をいただいて、初めて自分の文章の傾向を知ることができ、客観的に自分の書いた文章を見られるようになりました。先生方の丁寧で厳しい指導と、励ましのおかげで、目標が達成できました。大きな達成感を得ることができ、先生方には感謝しています

山形大学養護教諭特別別科 F・Yさん

夢であった養護教諭の道に進むことが晴れてできました♪SANでは同じ目標をもつ仲間に出会えて刺激を受けながら勉強できました!!

なにより精神的に崩れかけたとき先生からポジティブ精神をいただき、前向きに受験に挑むことができました★諦めず願えば叶うと実感しています(^o^)ありがとうございます!!